大黒河の敵を殱滅

リマス
「根実へ忍苦鍛錬シテ立張ナ陽イ國氏トナ 皇國田民ノ書詞 私共へ心ヲ合セテ天泉陛下ニ忠義ヲ盡シ私共ハ大日本帝國ノ臣民デアリマス

プログセン プログセン 造ぎ宣播セン|、我等意図区民ハ窓古教館力を養に以テ皇|、我等意図区民ハ窓古教館力を養に以テ皇

射撃の經過

英國の態度は不可解

大党〇〇無軍総定総は裕護藩職後 オンジャック牌を打ち扱つたので、小船通貨ありたることを翻示され十二百年後四時成船護権制に向っ 停車し中より強員取名飛出しユニニニ薬の自動車で南京より上海に向 【上様十二日同盟】確報によると一加へたところ、同自勝事は近ちに一行時後一行が起上に英國旗を指げ 事前通告と一々相違

内には蘇聯大使秘符官シャホプ氏

職当局の計畫的列車職種により三 を命じ、ウスリー方面に輸送中除

社會式株ズルーセ江近

舖本ムターレソンメ本日

○劉島馴俊氏(三菱娥裳茂山成山

天地玄黄

やうになったとは他が他なれば

千五十八萬九千餘町の増加を示

臨時議會招 ル大統領發表

がある 一十萬の廣西軍は命令一があり二十萬の廣西軍は命令一

はブラツセルを希望、ベルギー政 【プラッセル十二日回覧】九ヶ國

業明銀日は十月下旬の推奨である。二零の自動車を乗見された鉄戦を「大き流が値より十二日イギリス派」を派するに決定したと嫌べられき「増光学」において支那軍と低しき「ほパイロットは出頭前谷地イギリーが行った | 関行方面保護中向地南方二哩(黄)在5に挑戦をやめて陥退した。な「てらたので、候に統治な調金をな好とを誘すであるが同政府も之を | 関行方面保護中向地南方二哩(黄)在5に挑戦をやめて陥退した。な「てらたので、候に統治な調金をな

は指呼の間

白雪粉々氣溫は零下上

四はあくまで蔣介石を支持する 令李宗仁は急遽招館に採して空と観によれば唐西第五路軍閥 だがからニューヨークに達した 日抗戦を支持する。今や康西に「旨人電があつた。在新京学島人各一両四民業はあくまで紹介石の對「出 景に建て途中、長沙において **学人居留民者に昨日級芬河反応朝 | お腹粒が住跡板を踏ずべく新京朝** 【新京十二日同盟名整理】當地朝 | **微健は十二日午美二時より在**藤岡

朝左の如く歌話したと云はる|

世語東海域と縦ガレ上海全面の縦。域的打撃を興へた 野を行った、以上の外海域航空隊 を射撃する両東の離野秘障地に破 敵の野砲陣地 **廣東中山大學**

陳に排る文別取二萬を攻撃すらこした。 - フーは・ 〇作勲は別別校の主力は製造の駆っを削削、十二日夕割鉄道の南カナ であり、十二日夕割鉄道の南カナ

将兵の土氣は益々旺盛、綏遠城を一氣に揉み潰さうと突入の機を窺つてゐる

綏遠城の敵と相對峙

め十一日情報〇〇を巡旋し娘殿な一を誇る中界部操を第一線とし黒川一對時してゐる

内蒙古軍の主力

馬占山軍を壓迫

日本日午前九時頃三回に亙つて江 田各部中尉の指揮の海軍航空隊 上海十二日同盟一小有、縣形、 潰滅的打擊 開始することになった。 く湖南の長が、唐西の柱林に分長せず授業不可能に陷つたので、近 は我が空軍の登岐により単生登校【香港十二日同盟】廣東中山大學

兩分校を設置

この日経遠地方は寒風肌を刺し白雲粉々として降り氣温は零下十度に下つたが、綏遠城を指呼の間に望んで急に川村部隊の奇襲に依り東大黒河の敵を凞滅し午後五時二十分同地を完全に占據し綏遠城の膝元に日章旗を飜した走する敵を急追撃し、十二日午後四時四十分には綏遠東南一里半、東大黒河の支那陣地に迫り申島部隊の主力と

兵も殘さず殱滅

「工英報○○にて同盟轉送員十二」 | 一等職は、務監部隊に追路を輸た 装野、韓田規能隊は会と「正文へてあた都州南方の職」字通り完全に職滅してしまつた。 | 20回りとして周望等送員十二 | 一等職は、務監部隊に追路を輸た 装野、韓田規能隊は会とにたって支へてあた都州南方の職。字通り完全に職滅してしまつた。 |

崩于十二日回盟 単級物か となって来た(夏萬に馬占山)

が驚眼にありとの風覚は飛然事實

大部に西方地區に贈迫し目下猛烈

意を喪失したものの如く半は廃墟

と化した順謀を後に洪水の如く南

ら族下暦に進撃した内蒙古軍の主 | 大保撃を動行した、同地内外は時 猛烈な銃砲火を浴す

線路を爆撃

敵の退路を遮斷す

順德敵陣地

は蘇機丁敷を比拠な空中戦を減った。南海大尉の指揮する〇〇世

義勇兵を召集

三除は十二日午後四時南京を空間 上海十二日回盟」等二體隊推進 盛んに活躍

順億上空により折視敵敗戦部隊の「は対し層々破戦を加へ來たる銃のが関田部隊の〇〇般は没く平滅線」た、また最近虹目地域侵惧部地區

ス融係の電大化の拆縮イタリーは「め更に五萬の養男兵を召集したと」の本質に呉油なさにならざらも、魏右イタリー對イギリス、フラン「リカ守備並に駆象薬廳に備へるだ「員會においては内職釜職そのもの様の「リーマ十二日同盟」スペインを「ればファシスト軍職本部け東ア」「經過並に結果を辟細報告「執着委員」

アフリカに増派

連日此アフリカリビヤに向ってフー云はれる。しかして半敷はエチオ

政府が現下の重大時局に際し攀國 員会においては内閣金融そのもの

◆○……シカゴにおけるルーズヴ

の飛行場を推薦多大の振器を異へれ際の〇〇機は午後三時院連携制

機関の重要性に極み素質の人選並 | 通り 諮問事項

郷するやう政府に十分なる家庭

れが適用について萬武協なき

促すとに、で原案を承認した

|昭和十一年度本府銭入の集計はこ||十六萬九千餘頃の者、との鏡世| のほど完了したが、これによると「億八千四百四十九萬三千條即に遠

一、輸入品の標在建定に助する事 三十七月萬圓の増を示し、臨時部一金線入れで、和税收入を十年度に

し、昭和十年度に比し五千四百十

本府稅間檢查事務所打合會は十四 事務打合せ會 移入品の機楽機定に関する事

日から十六日まで本府第二合議室 エルト大統領政権下の米属はア

力を集中、その外突政策も、對

アメリカの對支經濟關係

の事實上義勇軍権戦を担否した結 備兵数クラスを動員する旨を示唆を練るヨーロッパ情勢はイタリー に対する過硬機能の示威とし、資

辞事

「ロンドン十二日同盟」スペイン「府はイギリス政府に對しイタリ

動員を示唆

佛から英に

※重大局面に湖帯するに生ったが

したと云はれる

徳州城に突入の我精鋭

に對して歌館條件となるのはい

更に本年四月にはワシントン関商品の樹支開拓を一層場化リングの抱護から奪取して米

九三三年六月にはいはゆる。

【ワシントン十二日同盟】ルーズヴ 所、産よ十一月十五日これを招 来政府及び軍黨首艦部と協議中の

英大使館自動車

別我が随気事命に對してず

國防婦人會

V

9

うち**身**

なぞに

すり傷

きり

傷

出來なす樣

機敏な御活動

0 Ø

手輕に

快癒の敏捷を

誇つてゐます

(上海十二日同盟) 飛行機より県 書官も 同乘 蘇聯大使祕

を認めず、自動和数も二条で且つ「ギリス建筑帯は語つてゐる 英大使舘の自動車は

|のみである| 窓硝子一枚のみ破壊

藥庭家さ界世

メンソレータム せいに出した

三人が三人共

羅霖七十七師長 朝鮮人保護施設問題弥打合せの松澤本府外務部長は北支におけ あかつきいで東上、水る二十二 松澤外務部長東上

牧猾の程度に於て支那に劣ら 狡猾な支那の政策に乗ぜられ

頭吹か 群外肌 効 爾動丸虫切れ お 厚 幹 歯 化 証 下 疾 権 痛 九 四 二 個 十 十 十 五 五



總督、總監、軍司令官以下

萬所の

※状あつて

散射な

楽告式を

終つた

|仕支那事機器以来急軍の忠勇な||加強な等の職務により百三十関を||夜を入れ更に同校で栽培して心泉投帯養松可収練女子師報要校で「公中父兄のお便ひまたは継父母の「米難負は・帰草技術を仰頼した

酸川、本模並びに演習料生盛は三 | 薬給料七自側を脱<mark>数した結果</mark>

層、端布を集め難版、麻搾ひ等

釈釈史に にこもる冷氣を受けせ、吹で南總 した、吉田局長を初め二千名の 小確常司令官以下代表の玉串|道局員が愛列、先つ君を代養場 官民三千名が参列



田征前に

(上)總督府の戊申詔書奉讃式ご詔書を奉讃する南總督

ラグビー選手武上君の受難

ける本府前廣場の嚴肅繪卷 一千の誓詞齊唱

が正式に肺臓可全部に触納手積や 皇軍の温情

|権限で目に強つた支那避難民が北 | に、右避難民中百二十八名が 【天津十二日間盟】 支那軍のため | 占據した際間地のキリスト政

トラツクに

薬町二ノ九〇先を京城縣方面に荷 挟まる

本府第二段の構

て往談に赴く途中との奇略にあ

|| 廿三、四日東京に開催され 三氏あす先發

打力を表 THE L T. 高田 稔·竹久千惠子· 逢初夢子 人生の断崖に散る情炎の火花か!紅の閨に燃ゆる 愛怨の始か! -ア主演ルウベン・マムウリアン監督ン ラン ドルフ・スカット 一步一時 者 劇



耐長谷川町間接で開かれるが。 学校美術展覧会は十六日から四

、米の紫風田襲楽し右開港内に駅

なつたこと判明し目下同

北雄芸、鎌澤地方は十一日午後一份中の養動権船三隻比別





ける、京城に初霜置く

不連續線の影響だと京城側候所で は語つてゐるが愈よ三顆四温の冬

観測所の話

魔物と汗から生れた

赤心の高射機關銃

京城女子師範學校から献納

精神總動員日に晴れの舉式

陸や海の荒無機の見事たダイヴィ ングのやらに、数日來十度内外を

棐客二名瀕

頭痛出說 ーシンがで















成度注を水年的等した一血度が代度注と連生法を条件組続の今洋水等では高面度と 化型所分所へ申込めば、新的時の企業には不光分です。 全層部店に有。大阪市大仁の今津

用金下げるだけでは

されば次無さとに使がする。 常な変生をしずらリキシンを服用 はすれば次無さとに使がする。

中風も快方

き除をり濁の液血 よせ療治らか因原

結果、リキシンマ・フと云子内屋 東多にはして一般に分割した。 本利は、丹水の似位となる血液の よりを形がし、山管の能が多様い に下る。炎のて上来の低級が自然 に下る。炎のて上来の低級が自然 があった。 軍澤西店

が高く

て腦溢血肿に罹る

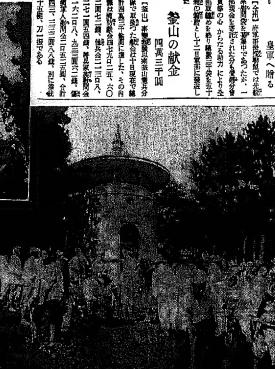
各地に韓戦、保定攻戦に参加して一層とたつて勇雄、北支へ出征以来

知事は非常に緊
し
との如き 生家の後事を託す左の如き滅くま 中餘職を得て忠北道知事宛な

次の四字を響む入れて戦地の

『で取扱づた概念は十日現在で繊〔釜山〕車撃撃發以來釜山憲兵分 闻七二舞、他兵垒二二三百八、 **阿防默金四七九日二五、六○** 蚤山の献金 三千年間に達した。その 四萬三千叫

最後のを終り練製二千袋を五十 の心 からなる助力 により金 御牌とし十二日軍部に發送し



官名を詐稱し

愛妻まで騙し通し

ろ、更に帯物を際に取りに行くかだので主人は察んで承職したとと 三上に著であるがなるべく度く 近この種の犯罪が知及してあるの親利所から平壌地万数利所に権敵 た事件が発生した、平准整では最終利所から平壌地万数利所に権敵 た事件が発生した。平准整では最終がある。 部屋を一間貸してくれ」と申込ん 町三下宿屋金養女が方に一人 町三二下商居会兼行。北方に一人一もの、現会がないから立著なく都に不譲り十一日午金三時頃府内南「戻りして今為著郷を所持してゐる

を何者かに登取され空となった。 概立工場主取場号数が落ち作業中 ・現金丁百風を入れた手掛ける。【番州】十一日午後零時中頃丸居

隆南馬山府元町精米義山| 配揮董中

岩崩れで人夫重傷

丹陽郡面長會職

【資州】忠州郷忠州南极本皇殿業 | で撃つた倉前心な寝場にはる 羽の地が舞ひ降りたのを發見とよ 発情とばかりプローニング変統

見で出版中のOOMの日本の日本

金庫は捨て、逃ぐ 中味于百圓を拔き

白晝の金庫泥棒

当て 三三 面八八姓、別に奉任

立替金詐欺

巧に下宿屋を卷く

里で容英者を放撃した。同人は家

清州署員が不配不体の活動中複金の殺人強逐事件授人逃避を目指し

武運長久を励つてゐる

こゝにも同

故郷の父を忘れず

金知事に切々孝心の依賴狀

忠孝の兩道完し

液局頭には上側知事以下官民數

大年』和田少暦以下十六名の 社十二百年後四時廿一分大邱

白衣の十六

迸る感激の至情

業病に悩む哀れな人々

申合せて國防献金

の出現へをうけ和田少尉は戦艦。十四國の國防戦命を奔記した二人。賞ひ馳めたギ細なものを繋ぎ合は

る五日午後四時頃本社取天支局に

る五日午後四時頃本社順天支別に「後り二百餘名の仲間で申し合きて【魔天】 非い関防戦争佳時……主] 彷徨の先々で関民的事變の緊張に

しき戦の最中も

【大田】北支東郷で納べたる武蔵

汽船航路妨害 二十四名が 数珠つなぎ

|おど高異郷互原面会相構(Po)で二||鉄後の影響を果したものと判明順

して不幸の身ながら國民としての

熟誠燃ゆる母

わが子の出征を念じて激勵

憲兵隊へ從軍志願

人ともすでに世から捨てられた不一天支局では之を順天器に保養 源師が横南浦都内汽船航路で小コ 姚南部] 本籍京**建**近江南部 山里北京河南外二十三名

路が歌の歌で科料五世紀に始ま らってかしとまったが何れら代紙 2名数決戦ぎになって、きなさだ。 狭い司法室即決保の前に重な

駅川府内果駅町を常成二方三重野 等兵として前記を含む方で大二戦 したまらず十一日書兵分談への子長分談を訪して領軍を訪 の重視五飛隊に入替現在は後律上 同野の祖少未(*o)さんは矢らたて長分談を訪して領軍を訪 の重視五飛隊に入替現在は後律上 同野の祖少未(*o)さんは矢らたて長分談を訪して領軍を持ち、西川の職管で「登以来戦々と入隊する人々を見て「大学」十二日、 正智(一者の残には「軍國の母」ととて働いてゐるが同君の故郷大の役却志願を願ひ出ると共に阿君 内機の島青猷洞径林中に白州の長崎山)まる十一日午後四時の 松林に白骨

到子で経死したものと判明

元の結果死後六ヶ月を認過した

あるのを草刈り経験が競見、

世界一の大療養所に

して黙認機はるが如言型があり三一分解集関東部位田規町では本規語一へも実験の手続を寄せたことがわ

報恩の鐘の音響く

業病者達の感謝の奉仕で

客の財布より現金六阿を衛二名の少女は同里賢來湯脈 が南川 府内碑石里等三仏少女の 仮場稼ぎ 政府刑署員に建規された

各地の献金

「統善のと同語しると思う」と言うと、「一直の関係して解析性」と、「一直の行動的ななない。」とは「一直の内閣を関するはずである(2)の行動に領軍して解析という。「一直の行動的なない。」と言うというという

公州農學校

汁の國防献金 「日曜君は事後の産民要法者で物得り。」との国防献金 日曜君は事後の産民要法者で知得に五年生山田

した納豆の製造を専用して簡易納

淨心樓と大納骨堂の落慶

天

平氏の質父で九月十七日道立忠州一十九日非確を執行した

あつばれ勇士の父

忠州文廟の程奠

の覚

まさに國質的 何れを見ても

油醬)

及自用丸 配油山山 端珠南山 (0) 数对行 建设 从 姚 赤山 (1) 四十日 度 安 九 姚 赤山 (1) 四十日 度 安 九 姚 赤山 (1) 四十日 (1) 四十

神が五日 後継天八 元山北、神が五日 後継天日 後継天日 元山町リ名古角直敷) 〇急行船 (元山町リ名古角直敷)

寺住職。全南道監部代表その他官開戦職長、同郷人會代表、各地本取

一尺六寸五分、口徑一尺六 常主大河流生に前めて動量祭を併、砂塩工作砂利採職家は實際製作権、防塵球質機が到水と物な者機 田の漫画日以来全球生能部員で長多数別席のもとに、脳心線(鍵)(公用)影響原役では去る九月六日を書きている。

俺が死んでも必ず

件に知らすな

遺族も遺言通り喪を秘す

主病合中央部山地に殴けられた 子裏方ので安かりし今日一日 範側面には佛図婦人会總裁大 の下面に「南無阿彌陀佛」 【清州】田征軍人家族の美戦ー

トにからつてその問題に位いてる 野音に心を深め、和風盛期の日を に題り現在の筆女も彼のインチが課長と得して方々をこの手で 病臥中であった酸父音次郎氏は同 に死亡した、音次が氏は腹縁に磨 長、高木普次郎氏の合息、強備が一亡したが遺族は出征中の館野野長 君の凱旋を持たず九月二十二日 兵上等兵而木拓君(三)仕支 雑蔵と共に際石、北支へ田紀し、 米岡都米阿田福山里米阿野快概工一分院に加修中東石の郊なく窓に死 日下各地に離戦してゐるがかねて

でも呼に知らせるな、萬一通知し て土壌にかくることがあつては由 「他し、 する魔があると、これを魅して同一る十五日午前十時から数行標・ 「 歩同」 忠州郡文朝秋李郡数行楽

調がない」と遠言して関目したの 地の高木上等兵に変を勝し只管、 で遺族達ち故人の遺盲に従って戦

山中で賭博開帳

時期同何配件述方前方の水田に一 覘ひ損ねた猟師 こんだ悲劇を演す

堂主石川鶴市(木)は十一日所外郷・蒙は左原部官實館・左郭上部及左【大邱】府内部門町一四、三両会 全漢岩の長女龍台(よ)に今中し川

集つて打倒れたので驚いて開名を

内鲜運輸脈出帆

福(選

類してゐるが、その程度夫の通り を育二十としている。(の音を分と定め昔が苦媚を腐ぜられる提別 える限界を客デシベル(音の単位) 表した。この調査は委員会が専門て興味ある『菅の調査』報告を公

音の分類

といへは、

語でも飲金がいるとい

分の一をでも

一九日より廿一日迄

京城一二中井ギャラリ

水を動員して行はしめたもので開

皇軍慰問繪葉書が出來なし

一體銃後の進軍

一人今晩のラデオ

六時少年少女詩吟大律(場) 河合芳子外▲七時三〇分講 演(取) 伯戲所預委吾▲八 時間歌(東)ヴォーカルフォ

は必ず入れて下さい、また戦地へ感謝を掲げる

敷削の便り

は百二十グラム毎に三銭号、また小包は春労戦使ですか イグラムですから、送料は百廿グラム迄三銭、それ以上 〇一都八枚◆定復一組二十銭◆送料四組法三銭(一組三

【節つた~【5】類〈日の丸【6】高蔵セキ【7】 ~~【2】南陽音の揮毫と腹防軟会【3】 戦地思へは【4・4 が キ 内[公] ■【1】 全鮮心を一つに吹逐を祈

とれを一般希望者に資布するとにいたしました。一組八枚 全社の接近な民を一部加へて京東時間用の線要要を作り、 主得たので今度その中から特に便参なるものを選び、更に

後の種々相を宮底として懸賞が赴の結果、多數の騰夢作品つて内鮮一般の質を結んであます、本社ではこの美しい統

に一家に一郎づく保存して下さるのも一つの思ひつきと影響を事も音楽の火事な謝めと思ひます。また帯来の思ひ出戦ら事も音楽の大事な謝めと思ひます。また帯来の思ひ出

ラヤわが朝鮮学局を駆けて銃後の赤観を捧げ、愛國心は影

五月會集團

墨術上の深水となり得る

■の柴田して居らもの等を具備し「好成職であった事を解取したる優秀なもの(三)会職としての懈。」諸君であるにも係らず、養理外の

選 水原郡日胜面畏里 平壤大和町十 田江西衛門 高川市 野井島

ないないであるとにした。

入賞作品を選び終えた時には一同 敷時間にして新く一等乃至五等の 更に機回かの緊選を練返し、酸選 斯様な企てと云からのが影無であ 思はず拍手をした鍵であった。 斯様にして入職した作品中から

これ、深らく葉の客長と云からの、ふうとした白雲が推り易い気めかって、深らく葉の客長と云からの、ふうとした白雲が推り易い気めかったのは官がとして、 ので珍らしい客真として指奏に他

外であつた、総も夫等の中には相 製か三十職も強されて居たのは意

最も高所に現はれる海雲、即ち巻」ふ思葉なども狭しかつたが適を

川山手町二仁川光影會機会静風 宮町七川古瀬幸大郎(三點)仁一 宮町七川古瀬幸大郎(三點)仁一 田手町二光影會河野琴舟▲仁川 山手町二光影會河野琴舟▲仁川 の全部が遺憾なく表現され、前即一つたものが五六戦あつた。其の中美帯なもので柔か味を持つた積鐵。人物や地勢を主として量をあしら 電が殆どれて撮影されて居た。 一等質となった模型などは質に

山澤三造氏、同委員坪川英士氏、京城日報寫眞部長河野佐市氏

(入賞者)

桐計人▲大邱山町町平田隆▲大

朝鮮總督府觀測所長國富信一氏、全朝鮮寫眞聯盟理事

類して見た處か六種類様代表的の らうと思はれるのに、種類別に分

ものもかくなかつた

都術的に興味が多いものと云ふに

坐り込み結婚

一方に於て握を首題として然る

も保らず聊興の意味をはき建へて

最後の映画で、新しい掠撃結婚と さきころ死んだジーン・ハーロー

いふべきテーマを扱ひ、相手役「襄珠」と共に京城明治戦対切] 16月8日 ・ 楽しい訴判和格と「エルス【十二日大船作品【御上の

包田ドラック歌歌師を訪けれよ 時間数者は限々の原告に迷けず

SSS 十八四

ありでせら。

なぜっていふと

イク、カメラはウイリアム・ダニ ーが選はれてゐる、院督は『楽遊』には今度出しのロバート・テーラ

京城竹添町赤十字病院内 平漢大和町十一 (須江瓜県部)

利福光島

省員が立省の上版選の結果、全頭鮮客は閲覧より入寛及入選者を左の如く張表された

かれて東幕中であつた漢の宮廷は強烈外に多数の南東者があつたので常弦に慎重を押し、九日に各等

全朝鮮寫眞聯盟 本府觀測所·京城日報社

多数の

應募中から

"雲。寫眞1

加取をはりつける時は、印鑑紙の直接裏面にはつて下さい、合紙にはると合紙をのけた時にわからなくなりますから注意 ◇募集締切十一月十一日迄に到着の事◆十三日に審査會◆審査員は追て發表

年度力

メ

ラ收穫の精

華

は十三日までに大島町三二中永 年後一時からばあくらんで、 味草 は十四日

は附常本業として原理

面に参加章をはりつける事(参加章は今月中に各加入関連の代表者の許に参ります。参 資格は全11 鮮寫眞聯盟加入の會員たる事◆出品寫眞には印齋紙の裏

等に出品又は發表せざる作品に限る◆大きさキャビネ型以上◆参加 ◆出品寫眞は題材、使用材料等一切自由◆公開の展覽會及び印刷物

展覽會期日

7

世三日

三越ギヤラリ

體に深味がなかった事であった 大で二等質の参奨も火焰狀の特種 只情むらくは其の火破脱巻は があつたが、臨中に大きく人物が あつたりして誠に惜しいのもあつ には相當面白い雲が撮れて居たの

『雲審査を終っ

鲜總督府觀測所長

四等の積集も同様である、五等の の代表的なものと云つても立しい 三等の積割索は先づ此の種の雲 又談にしても極めて複雑な歌を

が無いのもあつた 複雑格奇と云ふだけで墨術的異味 選び過ぎて中心を失つたのも尠く なかつた、然る其の雲が難に形が

のが我勝になって仕事った レンズの角度が扱いため折角のも であり然も振り難いものであるが 直も二枚概あつた、動らしいもの 激活な灰色の雲、東は消天を献

に遊びないが、

からいふ龍者にかりつたら、比のカフェーのことだと思へば、ム 加減にしる。僕はおれを強んである。安白粉を使つてるなければ、 少しも概笑しなかった」とい かんとう、それを って、ある作家のユーとだわって、カフェー教教に小さ 「塩美小社」と終打、池塗するカフェー」といふ字句に ある難識が新聞へ

同價葉と安葉は百倍、二百倍

一方 ろくまく 炎に

一般金する方がいくか つて傲慢したさらである。 何じカフェー異種にしても、怒

ものは多く方一つだと思いる

治療界に賞用せら 祭養の増進を必要 促進劑として益々 からざる消化機能 さずる場合缺く 者·重病恢復期等 特に結核及慢性病

學・陸海軍・赤十れ常に帝國醫科大 病院に於て御愛用 の榮譽を指ふ。

金一一錢 八枚一

粉末及び服用 **する製造物内と、耐寒味作所の** 温がある前以は 新くの低く、髪の色度に形形

天安元 春秋日 本 編 品 洋行 代表的金融田通元三郎商店 参称に依るのである 左に一頭を歩くれば ●解料間 無数がある。 高い上 ■風光期間 無数がある。 高い上 ■風光期間 (数数がある。 高い上 単島になると、12回1十間も するのであるく(目が終) ●解説、研究側 (限を止め、終 をおる妻) でも1キロ丸七回 のを数から上帯品はど自五十 回もするのであるく(目が終) ■は、社際間 (関係と称)、終

野みやはにツルチュク意った人で大喜び

*ガトニクロ

包工三路操纵党

有它思名者及后伯西 看 注名 品 似 和 司

杣富式樣薬製堂善慈

人参・鹿苺・陰平電の関帯にして野連の企業を表す、一般の・鹿苺・陰平電の関係にの対するが、他の推査を持ち二クのでは、これことが効果をして迅速しか・場合大な効果を

京城 木村築房

会使者が現れて異る際である 公表せるなく、特別品は髪の圧配 配って配数を整く 治療上が配置 に動作用のないものが開発軟で、 以に、野郊町港で、しから行館

が水常のバニシングです。すぐ分る管です。のでえから。●おなれになる迄,變でもこととに迄のクリームの半分量で使つて下さい。

ばん簡単で、安いし、鼠 もあるからだったのです。 は顔には弧すぎる。 石鹼に入ってるアルカ と思ふ。 ヒフに直接利く。

それから

だけちや、混りっこない **始が、水と油を溶かす一** 潤の時わかる様に、一石 それには、ちょうど洗 界的發明といっていょ、 に利くものだと思ふ。 に経験者もあると思ふっ 粉白粉同様、これを世 オリーブはしみこんで、 ホルモンは注射で体内

分と油を混ぜて作るんだバニシングは元々、水 が、硬ばった経験が、お から、――すると、水と油 あれが石鹼なんです。 まで利いたらうか。すで 血液に湿り、リンパ液を かない。 通られば、ヒフまでは唇 も、一たん体内に入り、ホルモンは、注射して のまゝぬる以上です。 ホルモン注射廿本して ホルモンビタミンを生

果してどれだけヒフ

白日の分十四回回のではあります。

不弘の諸氏で今殿郡成美術家 是一村上選集 佐藤九二男 至中男、 壓山地、 加納底夫、

集團結成 型以美術家

報日城京

LE BASS

語疾患に ないだのから 消化不良

り濟の治淋劑である

を見て淋糸の取れる軟を

といけれてたのです。

パニシングをぬって額

オリーブは

や、パニシングは作れ

これまて

いいまで無かった

山。梁明

「石鹼分をつかはなき が、入ってるのもあった。 も一つ、悪いリスリン

オリーブで作ったのです。 つかはないで、フランス 悪い石鹼分りスリンを



調整團 **全金融機關を一丸とし結成**

不急事業を抑制

ME INCO TO SERVICE STATE OF THE SERVICE STATE OF TH

サン二家と呼び来る影響でねえん。 「我のよう、特定りの安い時分、此人 斯うしてやる」 「我のよう、特定りの安い時分、此人 斯うしてやる」

其處へポラリとまを並べると、

1 25

はいきとして

長「イエ七朔二分」

市「やアどうか御職服を……」 ると、ボカリと横面を織ったから

幸次の腕介を提めてて、拳を上げ

と言いながら大庭佐四郎が矢里

佐「妆のすった奴は、脚郷有を

長「七瞬、一分にたります」

佐「マア宜い、耳を嵌へて並べら へ入つて口を開いてるんだ、少し

"何をいやアがるんだ。他が間

x.

佐「此利息なしなけれ」とから

(現、(十二日) (現、(十二日) (水・水) 地 ・ (水 (水 ・ (水) ・ (水) ・ (水 (水 ・ (水) ・

(星)

)劉君軍億

兵術へ、花型を狙けて配きました。 の金を出して北京高彩を引き取っ ろがり巻ちるぞうにして、ドン

て来て京橋五郎兵衛町の被援屋外

米克部

飛んだ宜い起さんになり、是が花

別をして居た女かと思ふやちで そこで前物も並人の物を着るよ 七年1000 Aの (十二日)

| 本島 | 100 mm | 100

くらけちまった。その後三百曜

是れからモウ大門を潜らせねえや

他が買いてんだから仕様がねえ

佐一サッサと古原を出て失やがわ

・見食の前だが、断うい、奴は

モウーツ、ポカーリ

脚五郎が苦い無して、

光刻手前のいつた言葉に、金を山しらにして守るんだ」

分を連れて、三浦屋の二階からと

欠重率大概を置して、三人の子



阪地高を好感し

| 宜いだららが、大風佐四郎がまた | 幸「宜う」ざいます、難上げま

一番なら近といって見ろ、川ツ斬つ

| 松楽さん 三浦原さん。宜いかね」 い、完全が五期、利息が五十時、 | 世して見れ、特と他の食だから 作してあるんだ。是へ耳を施くて 小利息を取られて得る。 五層改

ふ命だ、二米借りやア組入文と

一つた、私が升受をしても苦情はあ一佐「俺達の借りるをは二年八と」

なりました、イヤーへお知の後だ一市「ヘモ」

(文本を記述の主要性) (136) (13

夕るちゃい

川正米市況



敵する大會戰が行はれてゐるゝ

7、片桐、大野兩部隊は水域百里の强行軍に疲れを見せず豫定線を西進して閏市庄に到つて長澤、佐々木兩部隊眞南の維縣河間の線に沿うて一路南下、石家莊東方龗城、晋縣一帶に發された商震軍麾下も擴々南下しつよあ

一方第五十三軍の萬福麟軍はさきに永定河方雨で一敗地に塗れた後永定河々畔よ

部隊の貴市庄一帶、大野、片桐雨部隊の事青、猪木、岡本南部 敵はわが軍の急追に卍巴の大混亂を呈し涿州附近の會戰にも匹

谷部隊敵の退路遮斷

御言葉を賜ふ

事権発行に対し別項(朝鮮軍司合制競技)の如く存継さ御言葉を聴はつた。青田局長はじめ局員一同 湖と監測の音楽を贈ってゐるが、十三日是くも陰陰器距聴長質園下より朝鮮觀波局長へ困難な難念 定歴地を布いて 赤鉞任務に當り、軍官局は勿論各方面からは非常時又イヤを守つた 鑑賞局員に懸 以て負託の定任連成に連挙せん「朝鮮地育所装造助是百田消殿」 はを加いるのは、注す機能を登録してのが、注す其機能を登録したのが、注す其機能を受けたのが、注す其機能を受けたのが、注す其機能を受けたのが、注す其機能を受けたのでは、対して利用の信息を持ちません。

念珠禮是 椒仁親王

吉田鐵道局長以下光榮『恐懼感激 機軍司令

微力を盡さん

吉田鐵道局長謹話

従業員に訓示 吉田鐵道局長

福井部隊進擊開始

服の形であった推消観方面の戦級。なるも場内より追聴感を以つて戦 【信州十二日同盟】徳州占領以来一一始した。李原城内の最長數は不明

滿洲側の鮮魚

場合は登議存議の如きも

C C C

O

は輸入解鉄が決定した如く博へら解除の交渉をなし来り既に一部に 以つて去る十日即時幹魚像入禁止 れたが顕張局、民政部が局に於て は関東局並に民政部に対し監罪を【新文十三日四盟】朝鮮總督府で

| は薄く、「黒田振りに活動を開始、「強に抵抗しつ」より後収の間に破っ郷を重視に目下これが射航を顕確すの下でよった「計画報告」は「東京といって写」はコレラが源次基施しつ」よめる事場であり、「で写」はコレラが源次基施しつ」よめる事 其特を関するため大韓軍 製集し行相並に関係関 たならうが存むを具事す 一個別的意見の具申を求

| 企畫院案 | 脚しその都度情愫を報告すること。「僕より女那事變に関し重要同物に 【東京電話】横府の企画院官制案

坊ちゃん

嬢ちゃん

楽しい運動會 が始まります

非部隊は今拂鳴南巡を起し午後 | 戦展開中である

退に狭し同四時十分数分な居残り協議の結果、原 門に實理所符を重ねた後 れた。前間、各面目と政神が長官より各条の内容 る廿日の定例本幹議に上 前の理由並に案の大概に つ近衛首相より同官制案 日午後一時半回事務所に 宣四件に到する電音委員

運動

中

や足首を挫いた、胸

を打つた…… 上皮に傷が現はれな

…の怪我腕が

。一参議の運用方法

派記記】内閣委議の御優れは |で多分十四日又は十五日頌殿舎の | ては日下近徳首和と馬場内和の手 同時に決定されるはず「見込みであるがとれが運用に間し一阵で物化中で首相より耐見を得る

|新華十八日阿恩|| 並安部接表= 們們國軍活躍 にして日本軍より資訊されてある 米國の政策には

宁前七時半部川郷東南方八軒の小 労し〇〇部隊の山田隊は十一日 変方面に敗処兵掃濫を進めつつ 【新樂十二日同盟】 柏地附近に絵 て十二日午前十一時間至二十九重

第九十一師の一個版と遊遊殿館を

動兵第九師の二個服及び馬古海の

校に省りつつあり、その士祭旺盛、監察の如く市道中でいる。 校に省りつつあり、その士祭旺盛、監察の如く市道中でいる。 同北平力面において活動中の石少一三番川にして之を複数し宅間に山 称二時朋交戦、とれを敗走せしめ

登部隊更に進出

制管に放て百名の敗残と遭遇し

近り離を西方に向け退職中の機登」り一帯に太原栽地を動かんとする。ち不帯を示る山辺の北暦門都門機能質角合物提表=(一)近太城に、夏軍と相呼艦して山西有原制軍人の軍艦の私職に駆してに議れば即間の人域艦を以て勝続されている。過去「天津十三日同盟」十三日午後四一に迫つた名が間艦の米郷は山西の一域艦を以て勝続されている。過去 太原盆地を衝か

の発動す、四千に造する見込みで、【天津十二日同盟】河北山西行道。「平塚の巡谷を掘し市内は温酢な、「天津十二日則思】邓司全部下版「電源報と支死器は一千百、その他」(1)非際影響は破壊しあらず、内轄はこの多りで大行山殿を通過「※円近日から上口技術 る娘子間の絵とそ山西への東側門。地帯を織りした山西省の重要な問 ルーズベルト大統領は「二九一

脱五十であった、縦が退却に戻し、ありし縦と近く對肆しつ」あり、

たし得る誤废を定めるものとみら

再度放送

般に好

来してゐたいことを立即するもの

放送の内容

を武力十一月十五日開かれる臨時 ヴェハト大統領は十二日午後九時 不関は九ヶ関係約修識に参加の

米國も承認せん

海軍航空部隊の空襲

九省六十二箇所に及ぶ

※新行にウエルス次官を訪問、台 | 剛の提案を中心に登り変換を遂げ |清官ルイ・マレット氏は十二日 れてゐるが駐米イギリス大使節の關係國政府間において活潑に行 |約合議変||提出日下英米南國を始||あると提言したといばれる。

したのは、別にお見算だ したのは、別にお見算だ ためです」と述べたとこの様に担たれるできる数がに対して、暴支が急のたいできる数があった。

全一同大いに原献し、い 学男の脚様に副はんこと ・立独は最るが心け唯一 ・立独は最るが心け唯一 (登述は最もの、され

三〇〇紀…日円六小鼠



一般の高別時間二朝を受け続料タン・十二日ベルギー政府との交換 | 埋破した、この日田運兵等長帯は、ヒトラー建統はその成立を撃明し、 | 衛中央に二類を投下し之を完全に、がこの経療く関関間に復足成立、 然びれた。Linux Renard B、 一般へられる。 個新らしくドイツベ 《上海十二日同盟》 海軍航空隊新一部へられる。 個新らしくドイツベ ソのベイブを刺ち扱かれたが終々。年を記念しこれを内外に公表す

商別意識を避けて北方ニキロの第 粉碎。二種を大阪し網路を破壊 消除は密慰の中から身連短管原寄 の西江口を襲見、敵の彫りする

に選下の百十年、前候麾下の百三 の無道を開出せんとした確は異常

、西、梁の旅げ層帯な暖地に握い時、古四十二節の三個師に及

秩父宫殿下

御政英 重き御便命を果 米京電話】御名代宮とし

らった社交官、同配府

雨の戦線

復旦大學方面に於る雨中の進収

領軍を努め元氏に踏み止り我軍 、敗をこの一颗に盛り返ぎんもの 牛漢級等祭十二日同盟] 味方の ·東非留介於及,更數政治代理过程

千百 | 南部隊 奮戰

十二日漢口済急速南京に

遺か北安職線は順に敗退の色

南翔附近爆擊

上海戦線に荒鷲猛襲 粤漢線爆擊

地に猛烈な連續的反復爆撃を加へ

(11) また江上艦隊は陸最際と選

49年間、南洋、開北の衛車力限 | の低車、腰腫車等を揺動破壊さり 十田、大陸各市力部隊は午前八時 | 杭州の停車場を突襲し軍艦品浦戦

軍用列車粉碎

|上海十二日同盟]|今日は秋晴の||の前面の航に對して終日爆撃を 野の飛行日和、沖軍航空隊今村一行せる外、一部は午前十時頃五異

未曾有の大爆撃

猛威の片鱗を示し翌十五日第一回南京空襲を敢行航空隊が去る八月十四日初めて出動資浦江上空に 【東京電話】世界を震撼させた精鋭無比の我が海軍

るに至つたが今日迄九省六十二ヶ所に及んである 支に亘り重要軍事據點を空爆今や制空權を確保す

釈宗育者の大振撃を敗行した

報道班發表

ーク松運輸進の線を確保して海軍の反撃を振しつよ八字橋虹ロクリ

【上海十三日同盟】第三世は釈迦 | 総字際の復報と相俟ちその優勢な

り世江日の大塚戦を致行い厳に多、東京する中を传ともサギ大塚戦をり、けたがら東波線の象形上、原則から繁詣を発見、截高射經県総をついけたがら石部隊は僅かな支の、総高射經県 に十三日午前十時ル柳落地を出験。 物の愛見が閉髪であつたが難続を ぼ○○御は乗、石闸大局指揮の下。なる基実骸で需要低く悪れこめ地 【〇〇十二日同盟】〇〇海軍航空 た。この日目的地〇〇万両に共命

吉田局長威淵電 一時過ぎ平原北方地域に迎撃を明一

曾議は開か

連雲調本部總務部長短極計電報を

兩部隊南進

大なる變化な

解を一描したもので一般から妊娠 おける微説で云ひ嶽せなかつた跡。れてメリカの政策に大きな観化は を描ふものであり且つアメリカが

につき不易な解脱を加へた、最後

- 四日ベルギーはヨーロッケ右はベルギー扇帯が昨年と称へられて、ベルギー桐機関に不可い、ベルギー桐機関に不可い

などサロメチールが クタくになった後

一ばん良く効きます

近に對して除り繋かざ

躍んだり……して

跳ねたり

堕として、 嬰校でも 家庭で 脚を 短時間で 解消する致急

も重要がられて居ります。

なり勝ちです。 返しのつかねことに

サロメチール はかやうな故

危険です。肋膜や刷

いとて放置するのは

節をやられ一生取り

権権の改革(1) 独占取締の設

義。金國民に對し将那の「魏邊談話」 【リシントン十二日同盟】ルーズ

ブラツセル

連絡會議

試驗機關

内に作用して翌朝

置くと、腹て居る などに擦り込んで

は元気が治ります

塩十銭。 円

がいた。 は、オランダ麻関の中立をは、オランダ麻関の中立をは、オランダ麻関の中立をは、 などは重したことを犯起すると提直したことを犯起すると提直した。

前に腕だとか太腿

湯上り後か、腹る

シントン十二日同盟] 七ヶ岡

数部長、能業部長をも招ととなったが、この機会 、九の兩日本府に投て開催間の総合的連絡登議を つき売業開發に若すべきは最の産業經濟調査會の

産業部長育議をも開催し続に列席せしめ併せて

\$ 13°

老人こそ、朝鮮質族中の一の男士を専問して聴つた られて車を降りると、すわしく、取卷の資準たち もら八十の坂を戦え つけた老人がある人 病院に自動車を乗り 二、三日前龍山陸軍

々が自衣の勇士を原門すした青華貴族の集り同権著事が用男で、個々時局 て、「それでは、わし







堅忍持久協力以て

〜と部落民歸來す

ぞろノ

時

製

売

服

を

期

せ

よ

詔書奉讀式で南總督訓

皇軍尉問金 (蔣老郎本)

-月十二日取扱

日計金五十三圓五十九四、五十二回

傷つける愛馬を抱いて

派の看護

平漢戰線從軍手記[2]

十九圓五十錢也 累計金六萬八千二百六

朝鮮中央米油株式食証」「二十四」大林観京城支店配置は、京城府黄金町一ノー「二十四」大林観京城支店配置

日計金四百八十圓

世二日日

各種事務の改善

總監から通牒

夕刊後の市况

餞別を全部献金

か 進 星

品切の前は直接網代理店へ

新決根 療局治 法所確

發明特許 鱈肝聯· 中胆汁配合

油精劑

用

容易

物學上は関より題為の衝破にて實際日期日の事、不完全なる一般の服象、研究例及教には動脈系の成数を作る展演の修管、群集器と飛む機能

貧結 血核

尿道殺菌偉力 製十萬の全治者の例に明白

置場

一個型を削する、現る性報的に可引を持ち要子」一般語の配止と思いる観に取り関末は海域、変量製り質目の凝壊性から関係内の関末は海域、変量製板と関する関係という。生態には、製作機能に、製作機能による機能を引って無機板を開る。生態を持つ、地域にして無機板を引き、生態を引き、生になる。生じたを生になる。またなる。またなる

だ 對し特質最强點

、更に徹底的なる重要の封塞に務め、までででは、患者は苦悶を最少期間に除物には、患者は苦悶を最少期間に除 然の治療に立直しを促す でし来酸に沸酸の根原を細ち蹴じて軽低の量

経歴に展別なく根本的の殺菌に基金治科を関係を関係を表現している。

根治は一日も速かに淋病の維行性を恐れ

明發大生畢生先榮藤佐

地山に駅的なり。 を野戦でありケンゴールは質の を野戦でありケンゴールは質の を開戦の親観が無きは暗蛇な に、変調周一先生日く 所養本部の進効を求め ・要す世紀がて唯一無二の品 ・には、「一日の治療 ・では、「一日の治療」 ・では、「一日の治療」

新發賣(件及品) 一圈九十錢 (約3年日量)十一円(約5天日量)七一円(約5天日量)七一円)の別を御明祀下さい。 東京市芝属通新町十三番地

日東製廠全名者社製品 東京市日本街區本町大阪市東 區 道 佐町大阪市東 區 道 佐町大阪市東 區 道 佐町 **荣養潤本」無代進品**

日 **李 神士** 百谷 宗 華 先 生

1000錠 11·00 1000錠 4·00 1元00錠 11·00 N K 16

ン逆先、京城日积路鎮部、引門文係(為眞は歌地で手紙に

>最近減少してをりますから、 うんと思力をかけて書いて

募集 兒童の

皇軍慰問

お子樣の衣類は 手早く整へませう

秋ふかく。

服供子の冬今 が出てるます、オーバコートの訪

たもの、裾を面白く切替へたもの、つばりズボーティなものです。今年小科キカフスにレースを付け、てあげて下さいませ、平常着はキ

毛織物の漂白

石灰。を使へばすぐ属自に出来ず、水流ひせずに軽く搾つて干革にか

展大段住形に構はず▲六七

「苦笑をしながら△七五飛と浮き」の手で▲七六歩打は△六七成と出たのは手順である。小泉七段| | 背ひ思れたが飯寒六段の五局面で飯寒六段が騒く▲五六金 | 手だ

飯島 正郊

小泉氏の大錯誤

● 物有の臭味をぬいて、さつば

(圏は人丘六歩迄の局面)



品の指定部隊に向け機造致します

兵品の取扱に就て

當部の事務所

は或は棚包不完全なる気め途中内

一野頂せる多数の個兵品中に

上くこの希望に促び、飲後

々群組して品目員數を調査の上で

無賃輸送と発税

受風! ヘ申出でこ下さい

△場所 來青閣【會費五十銭 ○1回回) △場所 來青閣【會費五十銭 ○1回回)

桂屋商店出張所、

みやこ染々色講習會 會場でも申込受付ます

後援 京城日報社

血

恤兵物に就ての注意

は結び痛を附ける部萬中細胞の御

ンで兼を取り切目がほつれぬ様に

みんな優えるのに一年明からる 日に二ケ條づつ畳え込むとしたら 若しニユーヨークのお巡りさんだ

「御」技術とは、一、風呂敷用布」とは腹宮掛用布向れも一枚(宮土網セスリン組木紬何一の「投」路の利用を確保の利便さ、仕上げ作業共体発色一切の解析と實際「講習「科目」 公第一日 絞り楽を輝、を扱、色褐染筆法文成染力値用布の地架め入等。

関に投げやられる方はまたよい を記憶は飛鹿にはなるしとい

捨てかれてるうちのです、勝一りよく拭いてニッに折り、権の長 ブれの家庭でもこの一覧かむ | 大楽一園は『男子用の権入れ』で

す、これは中の汗度 (特皮) を取

敵で足の指丸本を原態のため失つ

一口ばなし

印度には電話が二萬二千百九筒

麥藁帽をこわして

の生か

し方集

カラー入ご櫛入れ

お名前や慰問文がないと

折角の價値が半減しなす

個人宛に送る場合等

際に於て成る可く脱名の

胃潰瘍の

原

けると、知らずん、胃 害が出てくる。 ても、毎日缺かさずつ の酒なら、さして害が い。しかし、たとへ小 を壊し、また全身的に歴

ルコールに刺媒されるので、売物一に、胃の健康がたえずす

ルコールが騒がし、それか他内 吸收されると全分的に中華組 第三に、同歴内に機器したア

ら同演は、胃滅の原因。第一が即ち胃酸過多か

きらに胃腸の粘膜を被覆を破り、 ンは、强力の吸害作用で 新發見の胃腸薬トモサ 胃腸内のアルコール、 高血壓等の原因となる。 ーゼル油等の有害物質を

速の、聴聴、一日臓ばかりか他つてトモサンは外の腎臓薬

保護するのが特長である

ルコール分を吸収して酒に飲むと、茶角等んだア 但しトモサンを飲酒

情報を 基本の を を を なく と (00000人(平日至) (00000人(1*月至)

をおり座・東京・12日本橋(北京・カラン) 合资會

(振替

名世屋一七六

〇肌志

上以分七リョ気足ハ型チンレフスマヒ期配明型足ハ又數文袋足ズ必ハ文注御ノ祉 智話東五二四(銀結本 合 群 金块 西台 合 群 金块 西台 八十三春月金代、銭二十二地内料送。ステ常遡ガ大分七上以文半ハ型ルブ、文一 夏原大 錢七十六卷引金代、錢三十六金前他鮮滿、錢 高級紳 人巧ノ砂ン (古井坂停留所前) 發保質5 底皮牛排等上極 用 十四三 经十八鱼四 靴型短



ノ新機ニ単窓御往文下サイアルカ百線は、一見ニアリ此が耐久力アリス波外ノ突関デが射炎の大変を表現が、一見ニアリ此が北鏡観ノ基靴へ如何ニ距及







總 草 畏 181

六日阿高野寺、十七日同一河本館寺、十五日同雲原本

十八日间西本腹寺

内鮮の権見二百 た祭奠を終つた(第四は孫興渡海 たほ丁九日午後二時からは高野山

して徹底的に行ってとになった。 棒については駐布所とも連続協調 研製の上正式包装をなし受機の上 が正式受機機のみを取扱いこと たので産家は必ず各自の手で

甲部連続に六國で廣却費消したと 号都青海面排也里因!!!!! 食品

自轉車泥棒 (開琴)開 鼻下長男

起したものと判明した。 あげた場句遊んだため心臓魔律を 鋼鐵心臟の

いて説明を異へる▲預氣の治療。じたが、新町一一大工業水青節(*) 私を楽しましたと詐欺の告

免疫元

(法 教) 許特費專

事實等計

仁川】 士二日松峴町福県県(三) 「若者が仁川書を訪れ、女が一列り係員を重然たらしめた 不届きな横領男 狂言强盗を仕組み

A C に愛用せられ常に 大の賞蔵を博して

**
効果に對して多
多數の實地醫家
此間日本は勿論

P

潜である。 イムノゲンの 作用を破するこ がなれば其の使

又ピマシ油代用ともで服用さる、服用さる、服用さる、服用さる、服用はでなりでは、解入を貼ら好んで取ら好んを終するを以って小りで、解入を変するで、服用はあいであり、

永登消暑者子駐在所に同面な芝里 心寺で安那事變戰換死者追悼法書 【永登浦】十二日午後八時二十分 人合では九日午後二時から東町 水登浦署を騒がす

船頭状行山(こ)が青くなつて頂ひ を就行する 会か、仁川で「柳を**愛**つて開発者子 殿つた代金四百五十二國を職等 取りに本著に金報すると同時に、阿鵬人の上一艘艦級に即付したれたと届出たので同所両権部長、し配合監約四千九百九十一県を共 元谷里の峠で四十歳位の係襲に 渡り五寸の短刀で脅迫され、 等作情報に然つて匠利養金を附近 【唐州】郡殿寺田作係では今秋の 配合肥共同購入

消防組點檢 [廣州] 形

100億人 0·40 悉0億人 5·40 100億人 0·43 恶能人 0·45

聚**大日本製薬株式會社** 本店 人 阪 道 修 町

| 関東店にあり

、しつゝあり でして書く賞讃を博 でして書く賞讃を博

一號を使用する。 観されて居る此場 後判斷等は俯れも というなる成績を示し

の解説使用法 の解説使用法 して些しも懸念 の解説使用法

ヂフテリア 發生

陳も呆易にとられた。横領した柳 在自場場の泥を出いたので調査 量病院に牧谷の上附近一僧を大 銃後の花

まる歴報人り

にサーンとばかりにひつくり返つ 統位の男が関り仕度を始めた途場 葉を相手に遊んでゐた四十三、四

一世に出現記憶の方法と時局**要達の** 一世に出現記憶の方法と時局**要達の** 一世に出現記憶の方法と時局**要達の** 一世語から総合議論で面具合議を開一町海駅末時種に登標。独へ駅板板 一代に別人の宝の軒下に関してあつ

旗底について協議した 遊廓で心臓麻痺

時局映尚 【※町】滋草

【商州】既照、書之五日下華一時

年破りを企てゝも

罪にならぬ?

清州支廳宮内裁判長の疑義

派、泉側臣民の掘躙を寒難し、時

鑑疑期の割示、訓話を行った

現へたこともあつたがすり一日の「原理を探い上のも、常局では像くの表証別約早々一斤十八銭一周を「腕所における出難りもこれがための表証別約早々一斤十八銭一周を「腕所における出難りもこれがためるが来

戊申詔書奉讀式

門第一日本に戊申納替秦獲記 上川」府職はじめ各官公署を學

迎へて各々午前九時から殿●

制造では十三日間民精神緩動

第一日の行事

【商州】忠北道内における橋花出|優島帯で農民は喰りにひどい類に一六〇六にアイスケーキ製造機械の

四人共譲して電氣メートル器代及振泉付けを依頼されたのを寄貸に

同人の概逆兼順、シキ未織の身で十日夜十二時頃男見を分娩したが 内本町一丁目尹某の薬学氏(ご)は

した事質を開始署員がこの理様知

共販の出荷も澁る

双子事件 ナンセンス

判決を延して研究

『で昨年来安徽を観けて来たが園』【廣州】郡豊存では大豆の共同版』が聞い滝を流して戦争した復行工

大豆の共販

汗の献金 生業報図に郵民 のめとなつてゐる忠州郡民 [忠州]過戦の るか同義判長の智慧

るか同語判長の判決は法門界は目

國民精神總

或は如何なる法を適用して必

常で移會を開催することとなった。 報園に遵連すべく大野朝鮮本部長 愛國婦人合分合では結束して赤弦 はますく、重さを加へてきたので

廣州文廟の釋奠

東部面校南里にある層州(『水河』氏山和では去る九日子前。帯州邸に橋面改伊里金原鉄(よっと)

沃川郡面長會議

継属に避れ機器治療を思ひつき、

棉價の大下落

忠北は八年振りの安値現出

化の域版で取職べを受けてゐる

金百十四を換にして路返につ 頃、清州市場で牛一頭を殴つた代

指州邸南一面平山里居住、摩萊卿

加密者隔名は瑞典署に検集修訂書 に廿九日午前八時頃横添た迷信の 歴となって哀れな最後を進

地へて十五日午後二時から公會

年度兼算機成も全然見當がつかず 一係の耽溺も見通しがつかぬので來 つき何等示されてをらず医時費品 あるが何しろ本府から編成方針に

道當局では帰ってゐる

て治療に努めたが達に萬軍薬さて、つめ勢、そうとのと話がいるなから約種に基職を楽し、手を輸し、「十九日朝きでの九日間遭難しつから約種に基職を楽し、手を輸し、「十九日朝きでの九日間遭難しつ

一つ破壊しきつてある患者から悪鬼

出所判る

清州の殺人 解決の曙光

を選捕っめだとて一手の風へず挑

|横漢||紀||在長男信鑑||『||ぶ三年前|| 下島を縛り上げル月二十一日から||「温州||北東||

手星を縛り上げ九月二十一日から

草刈鎌の

「永同】金後における婦人の言語」成期を辿へ踏脱の整備に着手して

新興戦後と朝鮮戦は「朝鮮西政」一されることになるわけである

ここ一般から要望されての一た選別並に影響運産もいよく人統一

一元化阿座は新築、羽織の兩班

蓮間と丘差から 寮関門)

として父は帰物選送上の利原則。れにようて一

一般から要認されてゐ

五日、明年一月八日、十八日、中二月五日、十四、二十五日、十二月五日、十二月五日、十五

詐欺罪のみを取り上 判例ともなるので问题 判長が罪に

て来た坂中線線消散設の先後間 | 総造が関数することになった。これの表現|| 成権率北南建立と思うファー・ファー

方式を執行後引機を國民精神構動

能够が頻奈を執行することと 漫鶥週間の行事として国験宣播

水同愛婦分

は神社で官民各院では列車に進 清州】十七日神弁宗督日に清州

> 任し後任に慶安面直里南柏線氏が つた、因と直員李服成氏は全国様 那文廟では来る十五日午前十一時

考る四日附で任命された

忠北の

豫算編成

氣狂ひを縛り上げ

九日間殿り續く

無綦な迷信の犠牲ごなつて

あはれ若者悶え死

見當つかず 當局大弱り

新興鐵道愈よ朝鐵を買收

行悩みの交渉纒る

かく實現する

5回】沃川酔葯の衝祭は来る十

により各寺院で職権新組法要を執

程は国家の個大は事を考定器の水を飲んで囲死したというから倫理議論のある事である。 朝何れも死亡、更に主人の域に含る安藤南("z)は生命危害で目下道立忠州野院に入院中である して常識を始め是女玉子(ダ)と次女玉扱(ダ)は同夜、薬女命仙女(ダ)と母親の劉氏は翌九日早 女の母擬都氏(そ)が動れ、同女が土運に持つてきた罪を一家中で食べたところ何れも中郷を起【忠州】郡内司金面可乗里一八七番地安添摩方で主人が老脛而に出かけて留守中の去る八日濠

清州の神嘗祭

斯願祭執行

から秋季程気を執行することにな

僧前員週間の行事として左の日割

【清州】佛で聯合省では國民精神

戰捷祈願法要

次川ご丹陽

一後七時前夜祭▲上五日

度十周年に相當してゐる

水同の秋祭

前十時から地元官民多數念列の下

前夜祭を執り行つたが十四日は午 【永阿】永岡神社の秋祭は十三日 秋季大祭並に御館

する。また十五日は丹陽碑祠の秋 に十六日午後二時から繁養に執行

八は超街的に仲質商人を全難し、一

流州】郡首局では穏のオール概

同所は左の基礎で相談に翻する は、一般月常に大阪日午前十時(第二年上の月投資では終め から十後四時まで全談第号を達すれ、置チフス人間の、変もに近立 は、1~4位間は、一般月常に対応すると、1000年間では、1000年に、1000年に、1000年間では、1000年に、1000

徹底的に排撃

籾の仲買人

の表定によって買現するとになり 易保証避棄神護所が前田新任局及【開棄】戦優局の襲撃であつた配

との開展家員がこの職権知権業の

寄宿舍にチフス

亚に共同版質質施に際し米穀商

李例祭であるが今年は恰から函数

土産の茸を食べて

家四人悶死

巡査を幣回現場に駆けつけ、

主人の留守中にこの惨事

毒茸に注意が肝要

【水原】水原神社、年は時局帯一切の食具を腹

御鎭座廿周年

秋季大祭をかね

けふから奉祝祭

人の助

た殺人强族が件は一時迷宮入りか

り鎌で伝教された上所持金を奪れ 前に差しかよつた折、経滅に異地・永原(き)が米院(ぎ)が米院(が)が

の活動が願いられて唯一の膨揚品と思はれたが捜査本部の不膨不体

草刈り蝶の出所が列明して来たに

件れ流石麻解の河豚件も高く解決

▲寒師寺忠北道紀事官 八日茂 親務のため十一日衙州へ、翌日本多武夫氏(本府林政課神が行

ジネマと旗車

双分三関五十銭であれ続きの五週分一層

都沙県面梨谷里尹甲姓("三方に現)羽(三)が北月七日午前十時頃代山

【清州】既報、陰城郡遠南面助村 | 夜二年の求刑があったのに對して

居住、煉瓦工作製資料二犯延武一十一日午後三時から開送の第二回

公判で保官内施設判長から判決 護がある豫定であったが被告の弦

西に戊申郡登兼禮式主集行した。 本八年報りの聖務である、この柗 て発作業職上支障を来し住さねか小時宇から顧を献上でを願見参列。9、昭和三年の一万十四時六度以 にしたものゝ稿花録落の反動とし

を願いたことが判明した し十二日引参の上取調べ中である 工事費として十一国を横浜し費用

としたが語なくも事實が類解し、 【清州】 佛教舞台弁並に河各宗衛兄を鑑んだことにしてごまかさら ―― 『柳 森 秀』 岩道 情 倉

戰病殁占追悼會

娘の出産に世間棚を恥じて母が双 一時間後の翌十一日午前一時頃回

しく単規を田重。そこで回家では

の開光が見えてきた

冬服の新調

遠慮されたし

漁場の中心は

新浦に移る 大群戯よ南下して

土木景氣當外れ

忠北の工事繰延べ

合計二十萬七千圓

殿員帰國漢間に入った十三日年前一二日には梁に一斤十四級五鷹となっる外増度計畫進行に英道すること 【清州】忠北道置では瀬民格碑建一共観音開南後から憲大下落して十一まで既定方針により共順を質読す

はれ、京城府市大門通電銀會社々

差を企てる種房の壁を破壊して

本年度中小河川改善並に突厥機響「善は十六年度に騙され、緊痛機響」四一金貴氏("ご太平町"|七六葵島(")近州") 既報、時間関係で早北の「養されただけの工事が中小河川道("ご元町"立三一部標章("こ)近町四

("こ元町七三一館藤豊("元)池町四

知事の名でお布合を襲した もなるべく燃へるよう。この概金

日前後から成束の中心漁場は新浦。れた肥漁総高に六十萬七千五百五

風南の鰮漁況活潑

【開裝】府內東本町五四八趙大男

品はたるべく使用せず冬服の新聞 - 官公吏に對し稿、毛機物等軍器 電工四人組

の横領

の土木工事財源たる起催順が三割。は来年度に縁延べとなったため未

新版解除入代金として五國を監 判決を次回の公判まで延期した

は極事別倒と見解を異にし要義を

間もなく横田著具に変描され 一回なれに教職させてやると成

は、 は、 は、 は、 な出来るは、 郷人質 が出来るは、 郷人質 が出来るない。 のでは、 のでは

デルミコラダ付) 五〇〇瓦四・五〇 五〇〇瓦四・五〇

関語デバート無古典的に有り、使用が開発

200元 植村製薬所

非盟马里 西 店 · 振替京城三人の企園で語本層五011/1番 東蘇兵全六町小林文七朝鮮 地圖部朝鮮地圖販賣元は(型録進呈)

明和十一年七月一日現在聯份地方

學理に基ける 製味 考佳

庫宝の愛し

新時代の 強壯門

特に一般虚弱 **些花障碍,神經衰弱** 神身の過勞

の 喜 ひ

秘密療法

炎、産臍熱、性的减退 腺病質、肺積核、肋膜

食慾を増進し、

食慾不振





す























へて居りますが、その原因の火人月たけでも一萬七千人餘を数人月たけでも一萬七千人餘を数極患者は八、九、十月が最も多く 迎へても、たほ食数不扱が持機すせんが、此頃の際に核の好季節を 色々ありますが、やはり野路に故 の程度ならば心配するには雷りま から、出版しなくてはなりません 子供の企然不扱に略る原因には が推伏してみる様な事があります のでありまずからそ うした子供には、毎日夕方になる 結核

から、最も贅成を要します。 中心を起したり、赤刺・チフス

俟つて禁養がわるくなつて來まず 供は自然偏食にもなり勝ちで、相 が多々ありまするそしてそんだ子 い時は、気が付かないですむ場合

数不振に効果があり、面も関係を が、ことに種々の原因から来る食

でこの奏は、楽島駅の世界

紙芝居(ウゴクエホン)アゲマス

森永縣 幕株式合社 モゼラト 二十枚岁 東京市芝區田 職長 もぜか トリットバコ

(オ班子下サイ (開 封 三種)

有名な「鉄那わかもと」がこれ

胃腸の狀態を延化 だり、まだに食物の不進量が

音腸病、結核の前兆である事がある

を講じてやらなくてはなりません 流して、それに適合する様な療法

そこで手當もそれた、原因を概

の病原散を投滅する機能が確はつ

#は元來丈夫でありました故。 それにまか

と三十七度臺の軽熱が伴いもので

名あるホルモン性物質は、 十数種の活性壁楽や食物業の別

然を喚起してくるのです。 ますから、その服用によつて子供 機一能 を活意にさせ、酒

ピタミン、カルシュウム等、人種 しかも一方には、脂肪、蛋白、

頭腦業者の発養!

腐敗し易いから食べ物に気をつけ 立つに従つて食気が進み、無分も る法蔵も高らいで、過食過飲し

すが、これらの作用は、腎腸粘膜をか、これを無力秩態にしてしまふのでいた無力秩態にしてしまふので が損傷されてゐたり、分泌機能が、これを確勝するには、勿論過食(薬の特色の一つである 更に小腸に至ると

比して徐禄傅果病で食物中華に猫 を狙ってゐる様だ方は、健康人に 成へてみると、者しく働きが成下 するのです。従つて、永い間冑騒

食物中毒の豫防や、チブス、赤痢 傳染病の流行に備へよ 食慾の進まる子供 折した要解でありますっしかも んで得られる方には、まことに適 も有効ですから、慢慢即帰病で際用内細胞の製態を育大する便秘に 運用して副作用のないのも、 種の病原療に對しても抵抗力が乱 段散作用も形象になる場でする される器ですが、たけ食べすぎ、 後つて赤痢とかチプスの様な精 福病する配面も大いに照池

映れるがくなり会認機能や、自気 帰自みの働きを脱磁にするといい ろにありますから、自然的化 面白イ程捕レル雀捕用 **市西西市特別人工资格的** 在山田市特別人。 在山田市市场的人。 文域市中省的股份,有一种的有限的 文域市中省的股份,有一种的有限的 京城帝國大學御用

カタログ送路(原三銭)

有

賀

五間間

編 新東西 土口 京城永樂町二 商 會

絹糸製 資本金零千萬圖 回 所六十四ヶ所並に內 企館各地に支店器田 五多圆

普通銀行藥務。 新華語歌語行為語名 年賦定期貸付。 日本縣無語行為語名

果の根本は、野路の機能を備め界 飛病に用ひられて唇りますが、破 「蛇幣わかると」の歴用です。

なが大切で、その方法として権 病無の治療を置る

支店

《死医、或州、大田、永同、大邱、懿山、阴城、《水原、或州、大田、永同、大邱、懿山、阴城、《京城南大門、同東大門、同西大門、同本町

れるのは 彼合ヘーフェ 賍邪

この単は、種々の帰摘や微性な

各眼科病院處方眼鏡賣任調製

寧 熊朝鮮殖産銀行 京城南大門通二丁目百四十番地ノー

低利貸出 迅速有利各種信託 **京城府南大門通一丁目十九番地** 朝鮮信託株式會社 成小

好にしておくことも必要ですが、

本店 京城府南大門通一

脊髄の病剤細胞を振起し 政体的にこの好時節を利用し 遊飲をつくしんで野胎の脱壁を見

谷谿のテミセロ米北

の魅力を創る

肌

料'

から

437

み嗜りの性、女の後、銃

朝夕のお手入 この危機から 秋も深まるに

れにウテナバニシングさへあれば! 貴女の若肌を護ることは簡單です! つれて肌アレの危機は訪れます!

く高が氣か・

性ですから、サ

ラリとお肌に消え ングは純質無脂肪

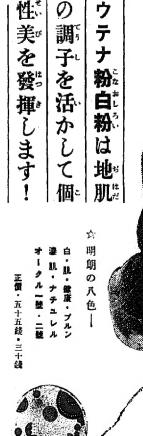
ウデナバニシ

刺戦に動しても 防ぎ、小皺・地 透させてニキビ 込み獨自の美肌 抵抗力の強い自然 みを解消し外部の ・吹出物の原因を 素を皮膚組織に移

ノリのよい美し

若肌を削ります

正價・六十五銭



新姓代謝 をたかめ健康を保護増進せしむ の時た 迄、原部・四肢冷感等を緩解し、神経衰弱、憂鬱症、頭痛、差上、耳鳴、神経衰弱、月經臨少、月經臨

(五百草位) 16年(C) 16年(C)

|| 來る月経不順・神経症状に---

| 本る場合

か卵巣機能を活潑ならしめ…… 本魈は女性特有の機能を發現せしむるほ

ナ

店商吉政保久 戦闘式株 舗本料粧化ナテウ

まけているのに置けがまに次い。「その危険情報が考が参照して打合」古博士は郊中原順に「宋北季前長」は経済隊となって活躍しようとい「宋·J·J·J·J·T·J の「功治議」 「ては十三日午後三時から各要を長」三日午後一時城大寮暴市長上田常一隊に、成は脳岬の空襲下にあって

|関の義勇軍々が組織された……十 | 時の際、軍の緊擦機関援助の排光

事生百五十餘名によって ◆長旗報 まり、

燃え上つて城大零島部の岩き助手 | の話が持上つたのがそも (の始

々驇師もメスをもつて起たう] と 附屬整度芸典他幹部数後間に「我 種別競以來國民制動員の要報され

慶南市鳳鑛山に

十數名の一團悉人を縛り上げ

金含有石を採掘逃亡

程在の警察官が現れるか、不良下 **凋金に力を注ぎ何時、何虞に衛生** と仲べ、炎面的調査よりも内面的 当に下間屋、飲食店の衛生検査を

部にし、海来競技であったとの :保安保とタイアツプして府内一 町船衛生係では部外な事質に無

画に秋斯烈日の如き取締りの手

を聴ました所の届出でに接した要、南著紫銀では一味複雑の手配をな、告を興へることになった。

るや班水線是、上田島島部長、高棚

させたか、この強男軍結成は事 報順の赤跳を抜進、軍官局を盛

せを行ったが、京焼前内の個しは一を領的 《城大野桃森野草》の結一よととになったのだ

ての採所を本府憲北岳山「工事を完了、明年中に竣工の豫定」總額は料四十萬四である

上地鐵祭を執行し、直ちに山田和一者官邸も豫定より質を落して建築 ら確非會計議長以下關係者立作の 如きは遠に流産となり、僅かに總

使時代からの戦物 行つてめたが十二日午後三時中か、豫定の如く行かず、聴然官々をの林権助氏が戦闘会 置音響の地に思び延以来地均しを である、しかし松料の観光により

分参言部分を修み敷除間に亘つて 人の番人を縛り上げて地内の全成 し成る金融路が膨が現れ、前即四

つちり二人尼

旅館で貴金屬荒稼ぎ

こちらには

四十歳前後の二人連れの尼が訪れ十三日午後京域が適町京安徳部へ

のところ去る九日夜突如十敗名か四人の番人を附したのみで休止中 一度回で研受け、探掘機関のため

と終うた事件が判明した同様山

明年中に竣工する

後方に謠言を流布

敵の心理を亂せ

行物の学数及び系統の必要を以て、前日最重応要方法である、截は飛りも最重応要方法である、截は飛り

たが解析学のの外 – 妨害する方法を設けてたが解析であって配を特別し得るは「宜傳」。或は散の行動を接触しておいます。 地區に在らしめて諸言

抗日戦術[共八] 敵方向を欺瞞し、又敵が害事を終める。

如何とならば野龍五斯県の際は職一彼等を利用し敵の後方

主人級帰版さん(一)に今年の運動、上り込んだと思ふと金替、金指輪

と玩に甘心を買ひ、主人の部屋に が悪いから包排ひ所謂をしてやる

蔣介石の『抗敵戰術彙錄』

【中華民國二十六年八月編】

七日の具體的方法に就い

く仰出されるやに承るが<u>期</u>者 慣例の新年歌會始の<u></u>動態は近 【東京生話】明平新產當中個

歌會始

昭和十三年歌音娟題著仰付明和十三年歌音娟題著仰付 御獣所寄人 千葉 胤明

焼を正しての参列で緑世界も は吹き、吹き、吹き、流、吹破府、日は乳質有力者の大硫脈に続。 参数では大を楽部され、常日下に厳勝旦つ蛇大に執行、常 腹いて巣行され、共参列者も 前十時から棕河南總費釜向の・関戚質挑武運長を新順祭に引 朝鮮神宮秋学例祭は十七日午ら行はれる在城官公署職員の

諸役仰付らる

全半島の津々浦 に北支に於ける基軍の平隊、概石家能の古提は全次事變 一代し折梢内地で銀行してゐる爾氏粉神練動員強調型が完合ものであるを機會に、本府は來る十七日神嘗祭 揚る。皇軍萬歲 石家莊占領を祝ぐ上 沸返る神嘗祭の 銃後の固めを一階現化することになったが、當日はまた午前 手にく、目の丸の関旗を打ち掘りながら非武堂々たる街頭の に全部一致して起ち上り新作の異な戦勝の歌々を前唱しつし 一大行連は中島の非々浦々まで一斉に集行され戦後を祀ひ、

しめるため、二千二百萬民衆に亚大時局の再選

在城の全官公署職員が整列

午後は生徒の旗行列

京城府主催の武源長久、戦勝和高以上となる見込である するので参列者は全南山を置ひ四

嚴肅且つ莊重に

帰頭することになった てこの行列に参加し、軍國銀分を

てゐる事校の夢生、生徒は武装し 何は中祭學校以上の耶教を實施し

神宮の秋季例祭

もお役にたゝせていたときたい

勅使ごして總督參向

が変現し、この流れは手に~~生産、兒童と各種團體、全町會告系が行はれ、在城五萬の學生

始政以來の盛儀

九時から全鮮一種に各神社では沿軍の武連長久、國威な揚が

京城府の主催として行はれるこ

誓詞を印刷 皇國臣民の

制定したヶ島国民民の著しになった

醫療報國

の義勇軍

備へることになった。上田縣路部 **十分貯蔵して、適男企出動の**秩に 正た治療に必要な法別液や糖品も

暗技に乗じて他人の傾山に飛び路

かれ設判是は崩壊通り各々競技五 一法院で衰退判長、清見被事係で開

原思。《光光》(光光明)》

鑛石犯人判決

り見張人を縛りあげ戦石を確んだ。「年を冒護した」

亦痢の摘發に

命あり大印武ちにお役にたつだの場合或は特殊に聞へ、軍の頂はないかも知れませんが、萬一

「現在の情况ではまだその必要

を立てる者として報例の決意を

既報一官を飾の虞ん中にのこばつ | 七三先の巡旋川に全身打機御を負

これに備るべきを添摘の宿り京城一つた飢群人男が虫の息となつてる

た、附近の病院に強ぎ込んだが問 るのを通行人が獲見本町箸に用出

もなく死亡、この男は三角町四五

若き城大醫學部の學徒起ち

情况次第では戦線

フト型美本を添へ。 六十鐘のキン電歌と東國歌議を全部収めたポケ 配布したが、正に十一日から十 日本軍歌集員から江川商業と素献商業の試合と て来た。十二日は午前九時四十分

明のカード五萬枚を、道内各官公署

施道では既乗の如く島間臣民芸

京畿道で配布

誓詞を齊唱

高校(そのこ)二十高校、

の商工組合主催店は歴安の夕「購五日まで毎夕京城府民館に開催中 は安さに驚かれてゐる。 廊環場では午後四時から歌門校路

にも十二日島関臣に悲詞のカード 職と映画の全」出席者 | 英二千名 中等野球

を配布、同夜から獲唱せしめる事 | 中勢野球に川商製製薬機商業試合 仁商勝つ 對善隣而業

別館と共に愈々本榕的販ひを見さ (那)田代、馬場二氏審判で開始朝鮮側音家管験技位士二日野球の は十二日午前九時四十分から佐田 九對二で仁商斯つ (別裁正午) 野球も始まる

商聯7(開櫻二時世分) 歌判で開始。十三哲一と聞いて京 成興先攻田代 (球)百麻、佐田三氏

龍甲 21710093人

以"佐廣 (財) 毕非,瓜提三氏素判

帐式庭球

節料館中以は三時五分、京師生

對京城師範

龍中大勝

病專門

電話せ会師受たし

麗

?

一教の一奴(大阪より 品域)

城のNOIME 化町を風靡した彼女が

> **黄米北梯市的十十** 京城府上沂町一七三番地 京城府上浙町一七三番地 高 田 水田 北京城府上浙町一七三番地 高 田

京城府市大門通り三丁目京城府市大門通り三丁目

七商完600101010 9

▲試合時間1時間五十分4二萬

辞録 000002000

學生の部 硬式庭

當バーに於てサービスするかり

沿非御來助の上御話して?

笠産婦 クラウンド

運

社 中場前鼠の方は左郎

如針裂米株式會社選案部 京城府漢江橋

多水

資産のおける時間は

指間水虫・股間 いんきん

斯· 手 足の あ れ、東京神田花別町

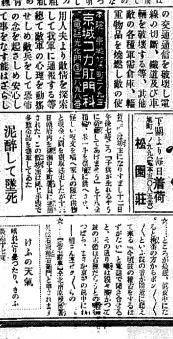
パそロット的放展示学 日本趣味模樣透明糖

裏側二百二十坪に煉瓦造り二時建式を駆行するが、同合は組合膜台 銃後にベンを輝ふ 彫線に劍を舊ひ

¥ 3.50m







4の性能を概念と長に気息防波画は固より化學部除規定会さるものを概念了べし、光つ歌|操備隊と前線との距離にあるも、此には徳でを師歌に重|兵は全部操備隊となし

出版一少財(者)とは共二現に上海

- 条四郎少尉(左)とそッ北衛の義人。と呼ば

方法は即ち職権突如我降地に向っ一職で我身體を接内の死仰範隊内に

九日戦術 【其七】 一般長後後方より息をし来れる時は一にして我が批概を他少ならしむべ

し、防湿鏡術は別に裏門的詳細想

兵は全部豫備隊となし防毒面を携帯せざる將 をなす機を際に命じ、長親て に對しては應じて多組

を種類観天器の怪顔を詳細に説明 り、これらは指示師観長より先づ り、これらは指示師観長より先づ **阿地を断野後、雌非兵総近時の**

総て敵軍の心理を動揺 して我軍に通報する等

京回案内

貸家 京平坊所に好酒湖南京の方は在に 一家 北新西大門廣場四角 に近し平家銀住宅は

神世堂 位光 六四四へ

分家 性論 國際主流

